

ボランティアだより



未来に輝く学生ボランティア!! ～ひと夏の体験～

第26号
2019

高齢



障害



児童



サロン



※幸せ運ぶボランティア四つ葉クローバー

●平成30年度夏休み体験ボランティア活動報告!

市内在住・在学中の未来に輝く学生が市内の高齢者施設、障害者施設、児童施設、さらに今年度から新たな取り組みとして、サロンでのボランティアも体験していただき、施設や地域に大きな力と元気を与えていただきました。ご協力ありがとうございました!

高齢者施設では、利用者の方々と一緒に習字や体操をし交流を図り、障害者施設では作業補助やパン作りのお手伝いなど協力し合い、児童施設では、園児と手を取り合っ、サロンでは、身近な地域の方々と一緒に活動を行い、それぞれの体験を通してふれあう大切さや支え合いの大切さを学ぶことができました。学生からは、「感謝されて嬉しかった」「今度は自主的に活動したい」「この経験を活かしたい」という声がありました。サロンや施設からは、感謝の声が届けられました。

| | 参加人数(延べ) |
|-----|------------|
| 高齢 | 49名(85名) |
| 障害 | 67名(105名) |
| 児童 | 300名(684名) |
| サロン | 29名(30名) |
| 合計 | 445名(904名) |

目次

【特集】未来に輝く学生ボランティア!! ～ひと夏の体験～

- 災害ボランティア実働訓練参加 ～体育館に宿泊!?～
- 埼玉県社会福祉大会会長表彰受章
- 運転ボランティア大募集
- ボランティア保険
- ボラだよりのつぶやき
- 深谷市ボランティア連絡会一覧

市民活動も
CHECK!! →



平成30年度南魚沼市災害ボランティア実働訓練に参加！

平成30年10月20日(土)・21日(日)に、深谷市の友好都市である南魚沼市にある南魚沼市塩沢勤労者体育センターで、宿泊型の避難所体験訓練が開かれ、南魚沼市の方とともに、深谷市の災害ボランティア登録者や埼玉工業大学の学生が訓練に参加しました。訓練では、避難所の説明から運営実態などの講義の他、実施訓練として、炊き出しを実施する【食コース】、避難所を設営する【住コース】、段ボールを使用した簡易トイレを作製する【福コース】の3コースにそれぞれ分かれ、訓練が実施されました。夕飯は南魚沼市の方々と深谷市の災害ボランティアが一緒になり、炊き出しを食しました。さらに、体育館内を【住コース】が区分けしたスペースで就寝を体験しました。

また、食事と毛布と段ボールだけが支給され、参加者は各々が避難時に必要と考えるものを持参し、実際に必要だったと感じたものや準備不足であったと感じた方もいました。体育館で一夜を過ごすという滅多にできない体験をすることが出来たとともに、南魚沼市の方々と共同作業をしていくなかで、交流を図ることが出来ました。

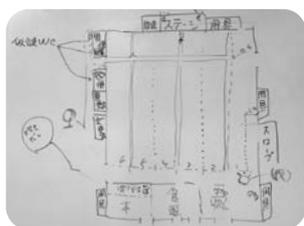
平成30年は日本各地で大きな災害が多発しました。赤十字奉仕団の方々と埼玉工業大学の学生と市内中学生が街頭に立ち、市民の皆様にご協力を呼びかけ、多大なご協力をいただきました。

そして、深谷市でも、いつ災害が起こるかわかりません。今一度、避難場所および緊急連絡先、持ち物の確認などの備えをし、支え合いながら安全・安心に避難できるよう、災害を最小限にできるよう、日頃から備えておきましょう。

また、深谷市社会福祉協議会では、災害ボランティアを募集しています。ぜひ、皆様のお力をお貸しいただければと思います。



●話し合って、振り分けます。



●通路や物資置き場も確保。



●1.8m×1.8mのスペースに2人は狭い。



●プライバシーを守ります。

お問い合わせ先
深谷市社会福祉協議会
電話：048-573-6563



段ボールを重ねて
トイレができるなんて…感激。



ハーティ・ウィンド・アンサンブルが受章 — 埼玉県社会福祉大会 —

平成30年11月27日、さいたま会館にて平成30年度埼玉県社会福祉大会が開催されました。

この大会において、深谷市ボランティア連絡会からは、「ハーティ・ウィンド・アンサンブル」が社会福祉事業のボランティアとして、長きにわたり率先して活動を行い、その功績が顕著と認められ、大会会長表彰を受章されました。



受章おめでとうございます！益々のご活躍をお祈りいたします。

運転ボランティアさん大募集!!

「深谷運転ボランティアの会」・「移送ボランティア花園」では、深谷市にお住まいで、通院や買い物、公共施設での手続き等をする際に一般の公共交通機関の利用が困難とされる高齢者及び障害者に対して、車いす対応車や回転式シートが装備された福祉車両の運行をお手伝いいただける仲間を大募集しております！女性ボランティアさんも大活躍中です!!



活動内容：社会福祉協議会所有の福祉車両（全てオートマ車）にて、利用者宅から病院や公共施設への送迎をしていただき、リフト操作等乗降時のお手伝いをさせていただきます。

お問い合わせ：深谷市社会福祉協議会 棚橋
TEL: 048-573-6563

ボランティア活動を始める前に ～ボランティア活動保険～

ボランティア活動中のあなたや他の人を守ってくれるのが、ボランティア活動保険です。

「ボランティア活動に行く途中で道で転んでケガをした」
「ボランティア活動中に相手にケガをさせてしまった」

など、ボランティア活動には予想もしないケガや事故がつきものです。活動を始め前には必ずボランティア活動保険に加入しましょう。



補償内容

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金が支払われます。

天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災（地震、噴火、津波）によるケガも補償します。（賠償責任の補償は基本タイプと同じです。）

補償期間（保険期間）



2019年4月1日午前0時から2020年3月31日午後12時までとなります。

※中途加入の場合でも、加入申請の手続きが完了してから2020年3月31日午後12時まで

※2019年度のボランティア保険は、2019年3月1日（金）から登録を受け付けます。

ボラだよりのつぶやき～ボラセン職員・棚橋のつぶやき～

ボランティアセンター窓口の2番目に近い位置に座る棚橋がつぶやきます。昨年の漢字は、“災”でしたね。昨年は日本各地で大きな災害が発生しました。私も災害ボランティアの皆さんと南魚沼市の体育館に宿泊させていただきましたが、とても寒く、夜は足音ひとつでもとても響き避難所で何日間も生活することは非常に厳しいと感じました。その中でも、南魚沼市の赤十字奉仕団の方々が炊き出しで作ってくれた豚汁やおにぎりはとても温かみがあり寒い中でもホッと心を安らげることが出来ました。また、南魚沼の方と深谷市の災害ボランティアや学生が協力し合って訓練をしている姿を見て、つながりの大切さなどを感じることが出来ました。さて、これから春になりますが火事や花粉には注意しましょう！

深谷市ボランティア連絡会加入グループを紹介します

(平成31年2月現在)

ボランティア活動に関心のある方は、社会福祉協議会へお問い合わせください。

◆ボランティアグループ ふれあい

重度身体障害者が買い物する際の介助、施設行事の手伝い（皆光園）

◆深谷音訳・朗読ボランティアはなみずき

広報ふかや、議会だより、社協だより、希望図書などのCD吹き込み、対面朗読、紙芝居

◆深谷点訳ボランティアの会

広報ふかや、市議会だより、社協だよりの点訳、希望図書の点訳

◆深谷手話サークルねぎの会

聴覚障害者との手話による交流、手話通訳者の養成活動など

◆保育ボランティア「すくすく」

小さな子どもや赤ちゃんのお世話、セミナーや母親学級の手伝い

◆あじさいの会

たんぼぼ作業所にて作業の手伝い

◆深谷運転ボランティアの会

福祉車両による病院などへの送迎

◆点訳むらさきの会

希望図書の点訳、深谷市内の小・中学校への点字指導、ひとみ園からの依頼図書等を点訳

◆ガイドヘルプ「あいハート」

視覚障害者が外出する際の介助

◆深谷市図書館ボランティアの会

深谷市立図書館での書架整理、各地の図書館見学、その他学習活動

◆彩の国いなほ会

音楽による施設訪問、地域振興や深谷の環境保全活動など

◆深谷子どもの本の会

子どもの本を学ぶ、昔話を語る。学校、図書館などでお話し会

◆介護サポーターズ深谷

家族の介護で悩みをもった方の集い、交流

◆福祉イベントボランティアひまわり

福祉施設のイベントの手伝い、環境美化活動

◆オーバー・フィフティーズ

音楽による地域交流

◆ハーティ・ウィンド・アンサンブル

音楽による市内福祉施設訪問

◆みどりの文庫

ふれあいいきいきサロン、読み聞かせ、講談社おはなしキャラバンへのボランティア参加

◆川本朗読クラブひまわり

川本公民館だよりのテープ吹き込み、福祉施設で対面朗読

◆ホームヘルパーふれあいネット

福祉施設の清掃、社会福祉協議会の行事補助

◆精神保健福祉ボランティア アンダンテ

作業所の手伝い、話し相手、イベントの手伝い、スポーツ交流会への参加

◆動物愛護ボランティアふれ愛の会

老人福祉施設及び児童養護施設でアニマルセラピー、小学生対象に動物介在活動、動物を介在した福祉サービス提供

◆川本おはなし会

学校や図書館で子どもたちに昔話や紙芝居、絵本などの読み聞かせ

◆泉の会

レクリエーション指導、機能訓練参加の話し相手、介助

◆移送ボランティア花園

福祉車両による病院などへの送迎

◆花園おはなしボランティア サーブの会

小学校、幼稚園での読み聞かせ会や朗読会

◆はなぞの

幼稚園、小学校、中学校での紙芝居、本の読み聞かせ

問い合わせ先

社会福祉法人深谷市社会福祉協議会（深谷市本住町12番8号）電話：048-573-6563